



Lions Clubs
International

2025～2026
ライオンズクラブ国際協会 335-B地区

GLT委員会@次世代リーダー育成セミナー

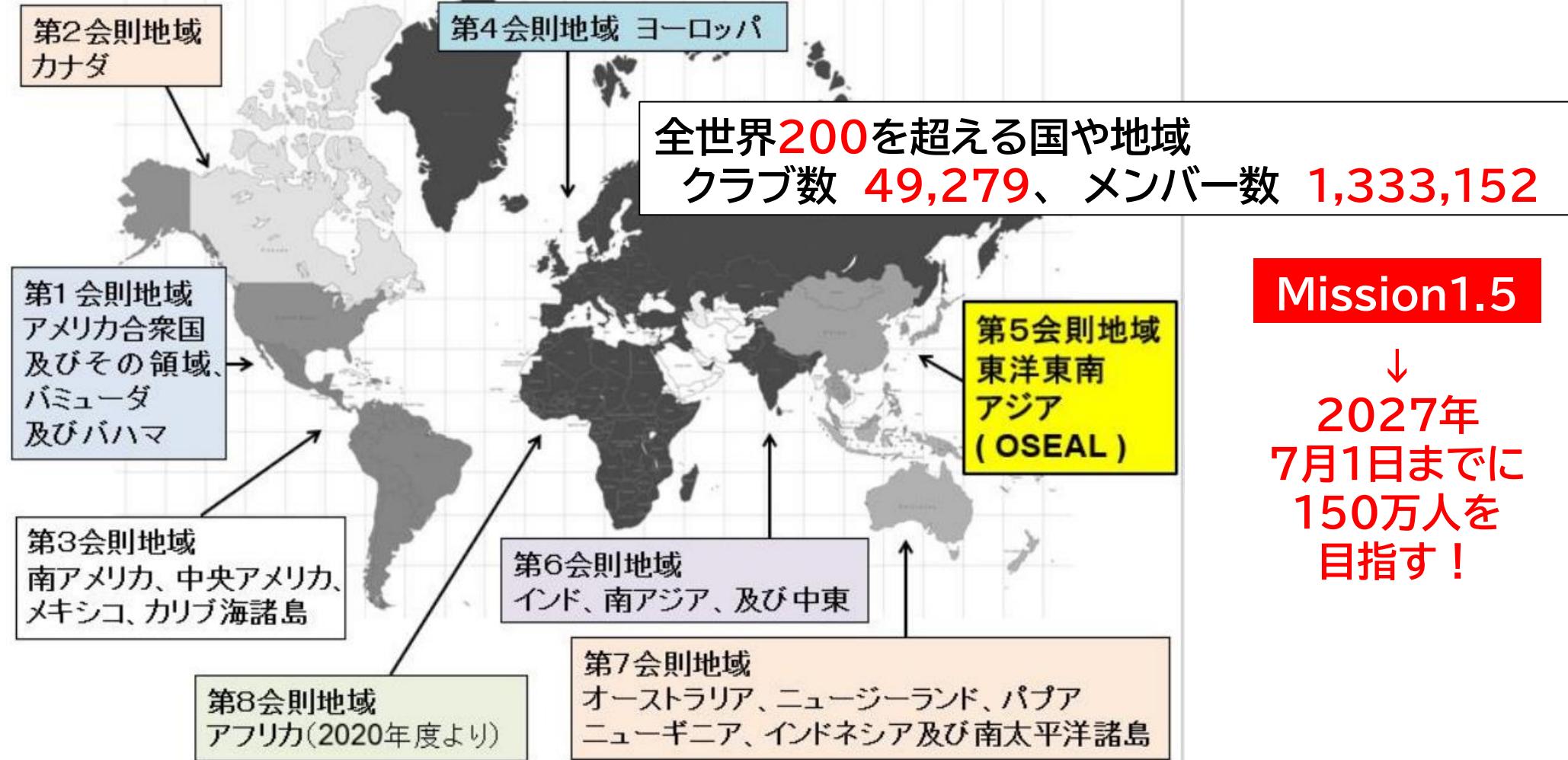


奉仕の愛を拡げましょう！～未来への架け橋～



ライオンズクラブとは 「We Serve(われわれは奉仕する)」というモットーのもと
地域や世界の課題解決に取り組む社会奉仕団体である

ライオンズクラブの組織





日本のライオンズクラブ

クラブ数 2,651、メンバーナンバー数 89,704(世界の6.7%)

Lions Clubs
International

全国35ある
準地区で最大

5,729人
137クラブ

334-A 愛知
334-B 岐阜・三重
334-C 静岡
334-D 富山・石川・福井
334-E 長野

335-A 兵庫(東)
335-B 大阪・和歌山
335-C 滋賀・京都・奈良
335-D 兵庫(西)

336-A 徳島・高知・香川・愛媛
336-B 鳥取・岡山
336-C 広島
336-D 島根・山口

337-A 福岡・長崎
337-B 大分・宮崎
337-C 佐賀・長崎
337-D 鹿児島・沖縄
337-E 熊本

331-A 北海道(道央)
331-B 北海道(道北・道東)
331-C 北海道(道南)

332-A 青森
332-B 岩手
332-C 宮城
332-D 福島
332-E 山形
332-F 秋田

333-A 新潟
333-B 栃木
333-C 千葉・東京
333-D 群馬
333-E 茨城

330-A 東京
330-B 神奈川・山梨・東京
330-C 埼玉





第2副地区ガバナー
十河 宏輔
(枚方ローズLC)



第1副地区ガバナー
堀 典之
(茨木LC)



地区ガバナー
笹部 美千代
(岸和田コスモスLC)



キャビネット幹事
江川 昌克
(岸和田コスモスLC)



キャビネット会計
成願 真理子
(岸和田コスモスLC)

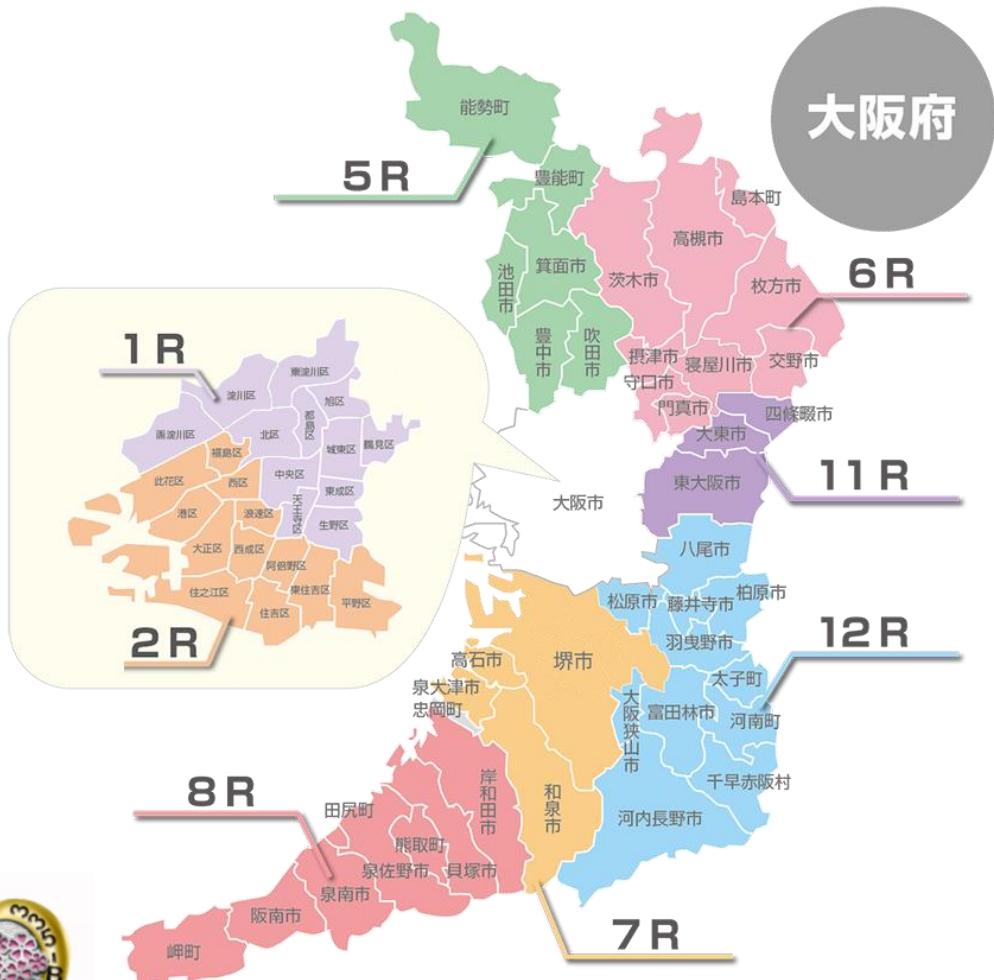
2025~2026 335-B地区 キャビネット五役





Lions Clubs International

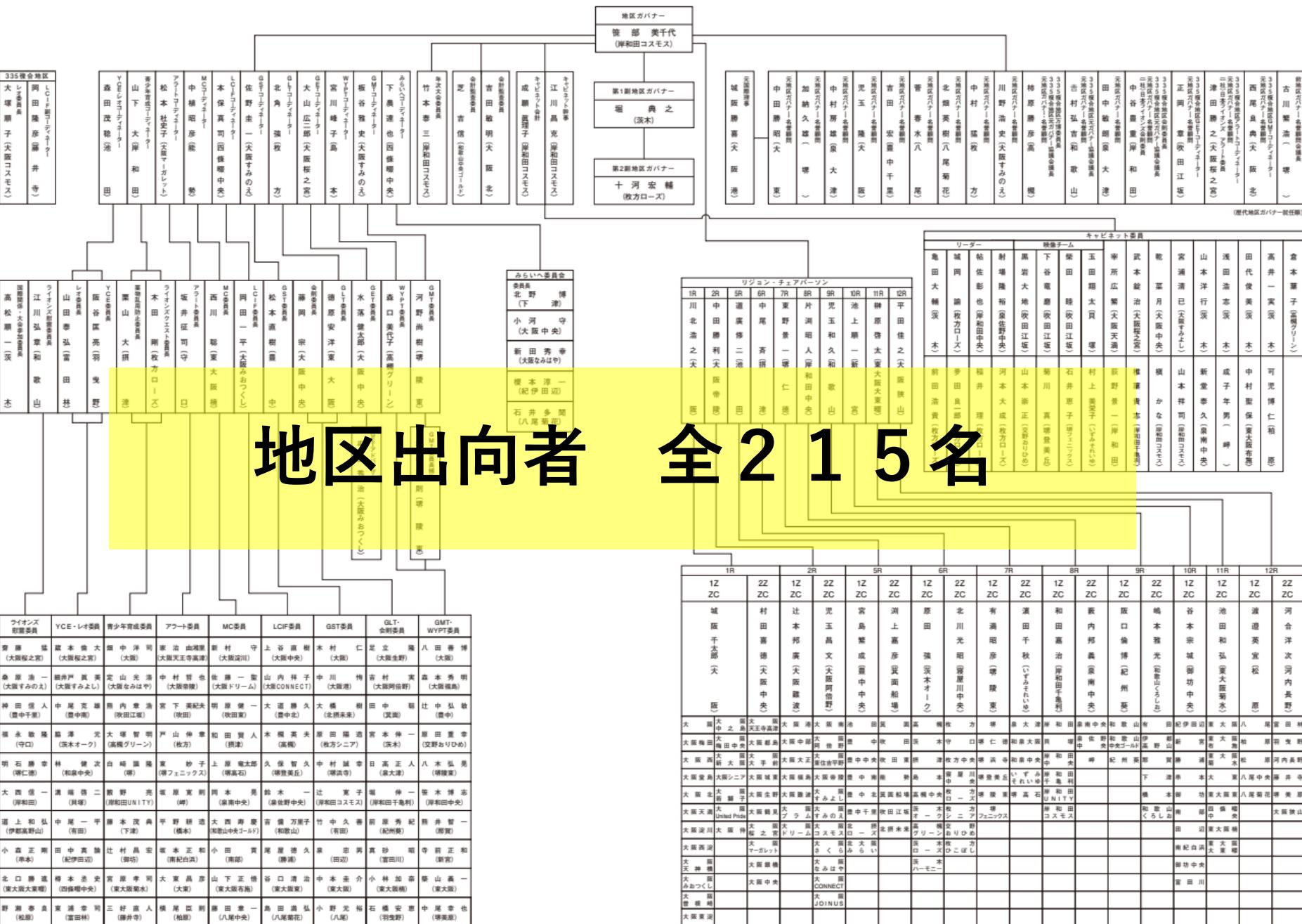
335-B地区(10のリジョン)





Lions Clubs International

2025～2026 ライオンズクラブ国際協会 335-B地区組織表



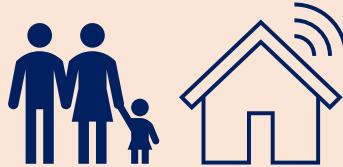


地区って何をするところ？



クラブは“現場”

地区はクラブを支え応援するチーム



所属クラブ

- ・地域のニーズを把握
- ・課題解決
- ・奉仕精神の醸成と高揚
(奉仕機会の提供)
- ・相互理解、友愛の精神
- ・奉仕を通じた成長



地区（出向先）

- ・クラブ同士の連携や
広域活動の企画・調整
- ・他クラブのメンバーと
協力した新しい発見
- ・会員拡大、奉仕活動の
ヒントや仕組みを提供

地区は「クラブが活動しやすくなるように
支え応援するサポート役」

地区内のライオンズクラブの融和協調を図り
各クラブの運営を円滑にすることを目的としている
(ライオンズ必携 第61版 P.155)

クラブの活動が活発になれば地域も活気づき
やがて地区、そして国際協会全体も強くなる！
世界に向けてインパクトのある奉仕ができる！

各クラブが、それぞれの地域でしっかり活動できるよう
情報提供・研修・連携支援などを行うのが“地区”的役割です





地区出向の意義とは？



- ・クラブの枠を越えて、ライオンズクラブの全体像を知る良い機会
- ・地区に出向することで、**クラブを越えた「広域の活動」**について知ることができる
- ・ライオンズクラブ全体の仕組みや活動の奥深さ、社会への貢献度を実感できる

通常、クラブの活動は“自クラブだけ”で完結することが多い

※クラブ例会では、地区の活動について詳しく伝えられず終わることも多々

クラブが、地域をより良くできるよう活動しているように
地区は、各クラブ(地区全体)がより良くなれるようサポートしている

そこで得た経験や学びを各クラブ・それぞれの地域に持ち帰ること

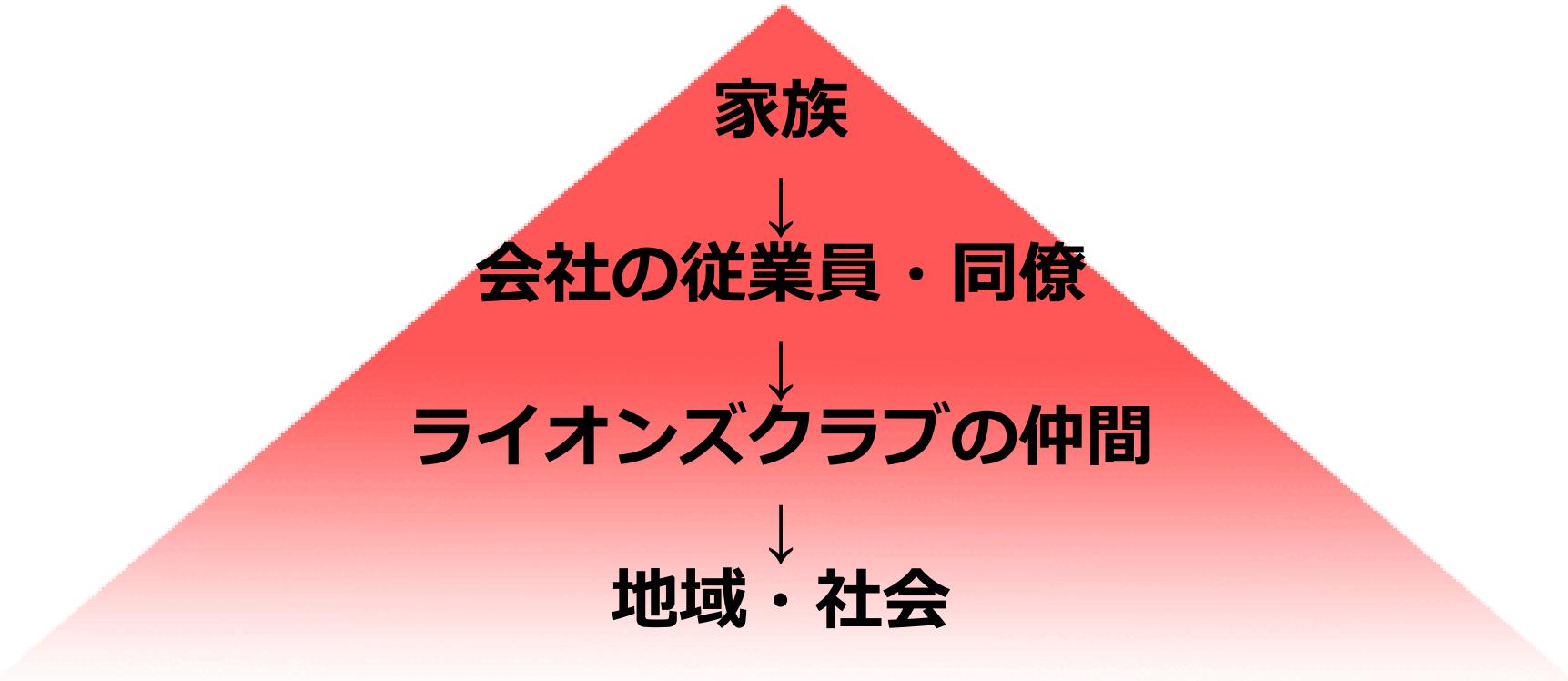
奉仕の愛を拡げましょう！～未来への架け橋～





地域への奉仕は、クラブへの奉仕から

奉仕 = おもいやり



地域への奉仕は、クラブの仲間への奉仕から始まる

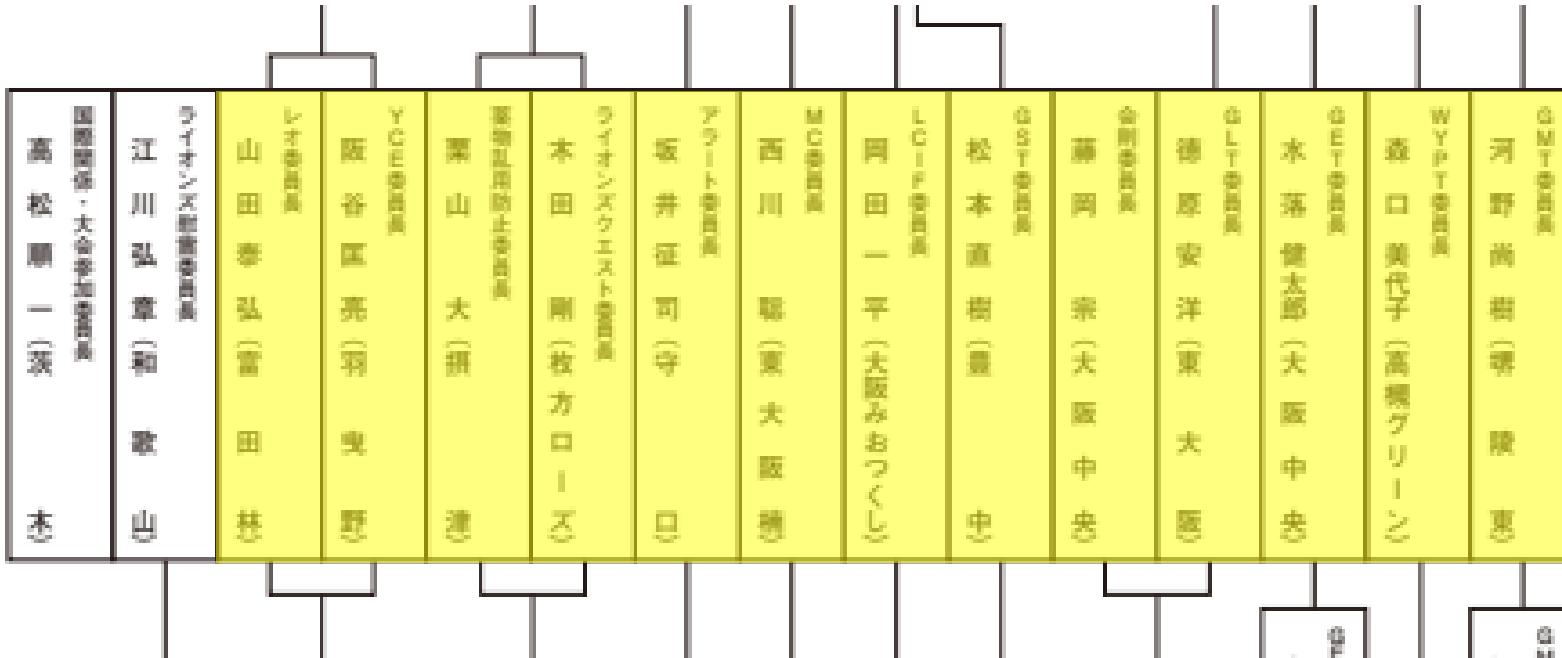




Lions Clubs International

2025～2026 ライオンズクラブ国際協会 335-B地区組織表





みらいへ委員会 委員長 北野 博 (下 流)
小河 守 (大阪中央)
斎田秀幸 (大阪なみはや)
櫻本淳一 (紀伊田辺)





GLT委員会の役割って何？



GLT(Global Leadership Team／指導力育成チーム)

◆ GLT委員会の存在意義 ◆

- ①メンバーの成長を通じ、地区内各クラブの活動を活性化させる
- ②奉仕の質を高め、各地域で価値ある活動・運動を行っていただく
- ③友愛の精神を深め、会員満足度を向上させる
- ④結果として、各クラブの持続的な発展に寄与する





Lions Clubs
International

GLT委員会の役割って何？

2024～2025年度 新会員スクールの様子





Lions Clubs
International

GLT委員会の役割って何？

2024～2025年度 新会員スクールの様子

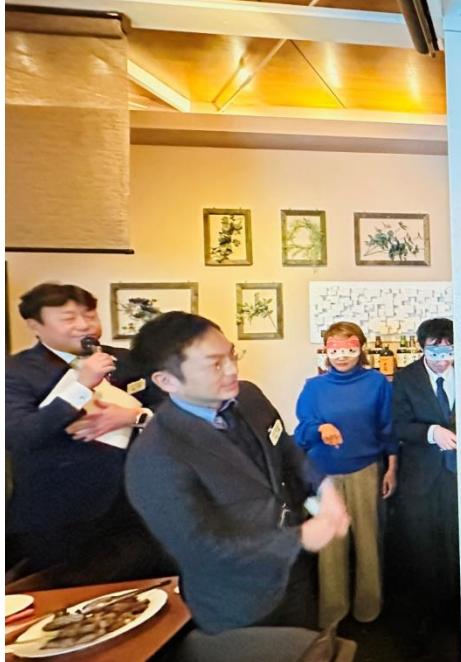




Lions Clubs
International

GLT委員会の役割って何？

2024～2025年度 新会員スクールの様子





Lions Clubs
International

GLT委員会の役割って何？

第14期 次世代リーダー育成セミナーの様子





Lions Clubs
International

GLT委員会の役割って何？

第14期 次世代リーダー育成セミナーの様子





Lions Clubs
International

GLT委員会の役割って何？

第14期 次世代リーダー育成セミナーの様子





Lions Clubs
International

GLT委員会の役割って何？

第14期 次世代リーダー育成セミナーの様子





Lions Clubs
International

GLT委員会の役割って何？

第14期 次世代リーダー育成セミナーの様子





Lions Clubs
International

GLT委員会の役割って何？

第14期 次世代リーダー育成セミナーの様子





Lions Clubs
International

GLT委員会の役割って何？

第14期 次世代リーダー育成セミナーの様子





Lions Clubs
International

GLT委員会の役割って何？

第14期 次世代リーダー育成セミナーの様子





GLT委員会の役割って何？

第15期 次世代リーダー育成セミナーの目的

『奉仕の愛を拡げましょう～未来への架け橋～』

“架け橋”とは、異なる考え方を持つ同士を結び付け、コミュニケーションを円滑にし、双方の理解を深め、協力関係を構築することを指していると考えます。すなわち“架け橋”となり得る人材こそが、より良い未来を作るリーダーになるのではないでしょうか。

そして“リーダー”に求められるのは「周囲に良い影響を与えること」。「奉仕」を通じて共感・共鳴できる仲間を見つける、「奉仕」を受けたことで次は自らが「奉仕」する側になりたいと思う心を育てる。『奉仕の愛を拡げる』こと、それこそがリーダーシップなのです。





GLT委員会の役割って何？

第15期 次世代リーダー育成セミナーの目的

非暴力の公民権運動家 キング牧師

「人は橋を架けることで壁を越える」
Let's build bridges, not walls

- ★各クラブと地域の間にある壁
- ★クラブ間の壁
- ★メンバーの世代間にある壁
- ★地区と各クラブの間にある壁

架け橋となってください！



1963年8月28日キング牧師の
「アイ・ハヴ・ア・ドリーム」の演説が行われたときの様子





GLT委員会の役割って何？

第15期 次世代リーダー育成セミナーの目的

地区ガバナーの方針にある“架け橋”になぞらえて
『BRIDGe』の頭文字をとったテーマで講演をおこないます

- ①Begin(出会い)
- ②Rise(立ち上がる)
- ③Inspire(影響を与える)
- ④Deliver(届ける)
- ⑤Grow(発展)
- …epilogue(終わりと始まり)

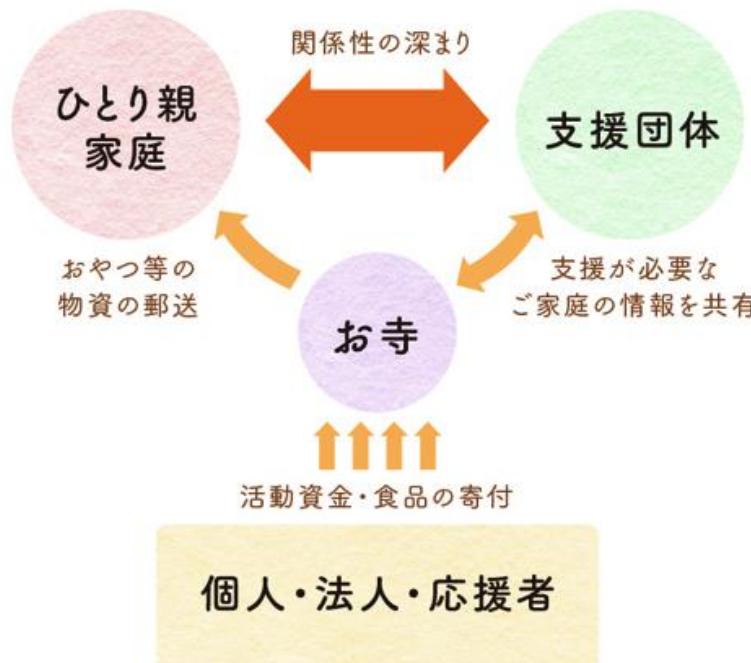
- + 地区委員会の活動発表
 - ・活動の意義や想い
 - ・目標や課題
 - ・各クラブに伝えたいこと



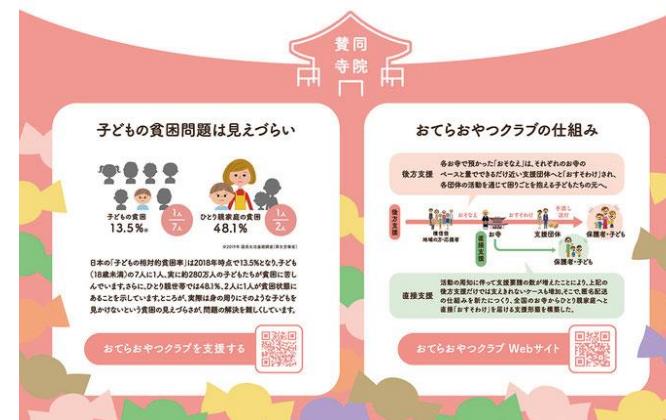
新規アクティビティの事例①

おてらおやつクラブ事業

【ひとり親家庭・支援団体・応援者の関係】

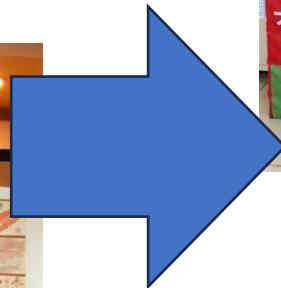


「おそなえ」を
「おさがり」として
「おすそわけ」する



新規アクティビティの事例①

おてらおやつクラブ事業



新規アクティビティの事例①

おてらおやつクラブ事業



新規アクティビティの事例①

おてらおやつクラブ事業



新規アクティビティの事例①

おてらおやつクラブ事業



新規アクティビティの事例①

おてらおやつクラブ事業

受け取った「ひとり親家庭」から届いた感想

経済的に買うことができなかつたお米に娘が一番喜んでいました。

お菓子、文房具は娘へのクリスマスプレゼントにさせていただきます。

私は生理用品、歯ブラシがとても有難かったです。節約して使っていましたが
限度がありましたので…素敵な宝箱をありがとうございました！！



ちょうど届いた日に母子でインフルエンザになってしまっていて、温かい贈り物に
気持ちが嬉しくなりました。病気になったとき頼る人が誰もいないという不安で
気持ちまで沈むのですが、なんだか一人ではない、見ててくれる方や助けてくれる
方がいるんだって心強くなりました。



新規アクティビティの事例①

おてらおやつクラブ事業

事業に参加してくださったノンライオンの感想

日本ボーイスカウト大阪連盟かわち地区

東大阪第3団ベンチャー隊 喜多要介

(おてらおやつクラブ事業感想)

私が「おてらおやつクラブ」の活動に参加した理由は自分自身、母子家庭で同じ境遇なので自分なら心に寄り添った支援が出来るのではと思い参加致しました。こういった支援活動の場に参加させていただいて同じ母子家庭の方々のお役にたてることを嬉しく思いました。支援品を箱詰めする際は受けとる方々の一人一人の気持ちや表情を考えながら行いました。最後に支援品と一緒に入れるメッセージカードを書いた際には自分がどんな言葉をかけてもらったら嬉しいか、どういった配慮が必要かを考えて書かせていただきました。活動後に支援品を受け取った方々の「とても助かる」という言葉を聞いて、共感したのと微力ながらもお役にたてたんだなという気持ちになりました。

今回の活動で人と人との繋がりと助け合いの大切さを感じたと同時に、今回の活動ように一時的なサポートだけでなく継続的なサポートも必要だと感じました。

新規アクティビティの事例②

児童養護施設向け「防災教室」



新規アクティビティの事例②

児童養護施設向け「防災教室」



新規アクティビティの事例②

児童養護施設向け「防災教室」



新規アクティビティの事例②

児童養護施設向け「防災教室」



新規アクティビティの事例②

児童養護施設向け「防災教室」



新規アクティビティの事例②

児童養護施設向け「防災教室」



新規アクティビティの事例②

児童養護施設向け「防災教室」



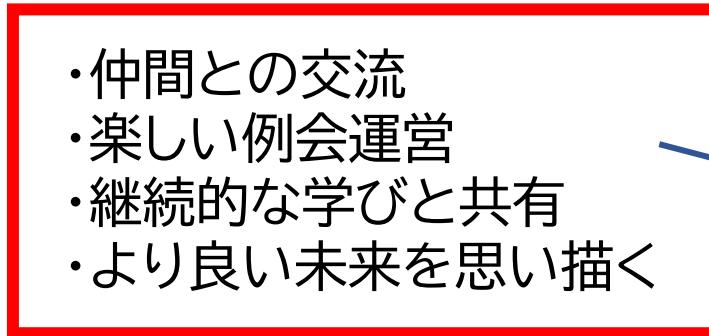
新規アクティビティの事例②

児童養護施設向け「防災教室」

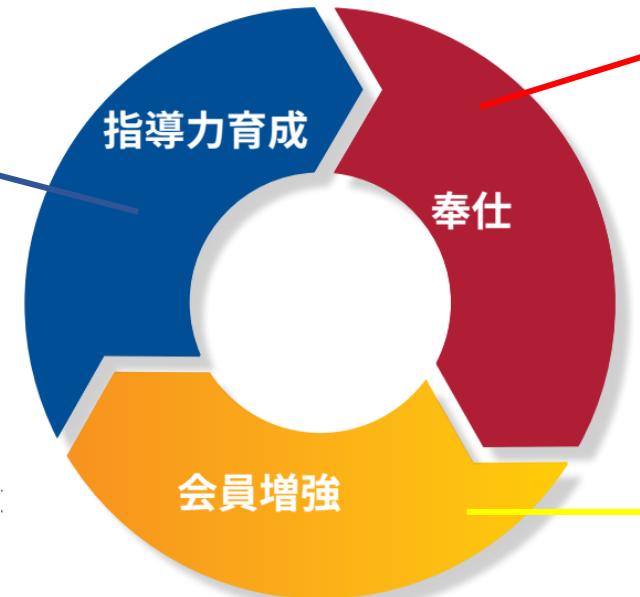




GAT(グローバル・アクション・チーム)



奉仕の原動力



- ・地域のニーズにあった
インパクトのある奉仕
- ・奉仕活動に対するやりがい
- ・人としての成長

- ・認知度アップ
- ・自クラブに対する誇りと絆
- ・会員満足度の向上





ある先輩の言葉

『相続』のもう一つの意味とは

お金や資産を残してあげることだけでなく
生き方・生き様を引き継いでもらうことである

「良い影響を与える人」が
「良い影響を与える人」を増やす

『明るい豊かな社会』は、
そのようにして実現される





最後に…



ひとり一人の**挑戦と成長**が、
クラブと地域社会をより良くする原動力



「良い影響を与える人」を増やすことが指導力
まずは自らが『奉仕の模範者』となろう



だからこそ**共に学びましょう**
受講生の皆さんは**GLT委員会の一員**です！





ご清聴ありがとうございました

GLT委員長 徳原安洋

